

南丹市教育委員会会議録

令和3年第4回定例会

(令和3年4月22日)

令和3年南丹市教育委員会第4回定例会会議録

1. 日 時 令和3年4月22日(木)
開会 午後3時00分 閉会 午後4時42分
2. 場 所 園部文化会館3階 大研修室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 木村 義二
5. 出席委員 教育長 木村 義二
教育長職務代理者 高屋 毅史
委 員 城戸 貴子
委 員 淵上 真奈美
委 員 前田 好久
6. 欠席委員 なし
7. 事 務 局 教育次長 山内 紀子
教育参事 平井 祐子
教育総務課長 柴田 裕子
学校教育課長 山田 真美
学校教育課参事 芦刈 毅
社会教育課長 浅田 妙子
8. 傍 聴 人 なし

日程1 開会

教育長が令和3年南丹市教育委員会第4回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に柴田教育総務課長を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

- (1) 主な行事報告等

(教育次長)

- 3月22日、市立幼稚園修了式
- 同日、地域とともにある学校づくり推進協議会
- 3月23日、市立小学校卒業式
- 3月24日、市立小・中学校修了式
- 3月30日、南丹市議会3月議会閉会
- 4月2日、教職員転・退任式
- 4月3日、新庁舎建設にともなう文化財試掘調査等の現状報告会
- 4月5日、教職員着任式
- 同日、年度当初の定例の校園長会議を開催し、冒頭教育長から以下の点について説示等があった。
 - 一点目、校長に期待すること
 - 二点目、教職員の人材育成について
 - 三点目、新型コロナウイルス感染症対策について
 - 四点目、学力向上の取り組みについて
 - 五点目、地域道徳について
 - 六点目、いじめ防止等に関する取り組みについて
 - 七点目、南丹市GIGAスクール構想について
 - 八点目、危機管理の徹底について
 - 九点目、管理職の健康管理について説示後、事務局各課から報告・連絡を行った。
- 同日、南丹市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 4月8日、市立小・中学校始業式
- 4月9日、市立小学校入学式
- 4月12日、市立中学校入学式
- 4月13日、幼稚園入園式
- 4月14日、園長補佐、小・中学校教頭会議
- 同日、学校運営協議会委員・地域学校協働推進委員委嘱状交付式
- 4月19日、道徳教育推進協議会・研究推進委員会合同会議
- 4月20日、市議会総務常任委員会所管事務事業調査
- 同日、南丹市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 4月21日、園部ライオンズクラブ テント贈呈式

(高屋委員)

入学式の校歌斉唱について、一番だけ歌う学校とテープを流す学校があったと思うが、対応の差は教育委員会の指示によるものか。

(事務局)

教育委員会からは、感染症対策で密を避けるように指示をしたが、学校の規模等もあるので、各校長の判断で実施した。

(高屋委員)

在校生が出席していないのであれば教職員が歌ってもよいのではないか。

(事務局)

ご意見を参考に今後検討するように学校に伝える。

(2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告

日程5 議事

議案第19号 南丹市社会教育委員の委嘱について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明

[採決]

議案第19号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第20号 南丹市いじめ防止等対策委員会委員の委嘱について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明

(前田委員)

山口委員の任期はいつまでだったのか。

(事務局)

令和4年3月31日まで2年間の任期であった。

[採決]

議案第20号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第21号 南丹市立小学校及び中学校の修学旅行等の中止に伴う保護者負担 緊急支援補助金交付要綱の一部改正について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明

(城戸委員)

学校が修学旅行をキャンセルする場合に、この要綱が適用されるのか。個人が感染した場合に一個人に対しても適用されるのか。

(事務局)

新型コロナウイルス感染症を理由としてキャンセルした場合であれば、個人であっても適用される。

(城戸委員)

感染者が増えている状況であり修学旅行を心配していたので、学校をバックアップするために重要な議案だと思う。

(事務局)

保護者負担のキャンセル料がかかるからという理由で、早期に中止を決定しなければならない。この要綱があれば、校長はギリギリまで判断できるため、校長からは後押しになったとの声を聞いた。この後、議会で予算の承認を得て対応が可能となる。

(前田委員)

期限が定められていたのは、1年で収束するという考えであったのか。

(事務局)

そのとおりです。

[採決]

議案第21号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第22号 令和3年度南丹市一般会計補正予算に係る地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取について

議案第22号については、南丹市教育委員会会議規則第15条第4号に該当することから非公開とする。併せて、同規則第21条により本議案に関する会議録は非公開とする。

報告第1号 南丹市立小中学校共同学校事務室の室長及び職員の任命について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明

[採決]

報告第1号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程6 その他

- (1) 行事予定
- (2) 教育総務課から報告
- (3) 学校教育課から報告
- (4) 社会教育課から報告
- (5) その他

(城戸委員)

修学旅行について、各校長は悩まれると思う。

(事務局)

校長は、迷いに行けるものなら行きたいという思いがあったが、校長会で連携をとって秋に延期を決定された。大規模校は宿泊施設が希望どおり取れない場合もあると聞く。新聞報道にもあったように校長会で検討されて、教育委員会が了承した。

(高屋委員)

総合教育会議の在り方について、以前は子育て支援課長や福祉事務所長も説明員として出席されていた。子どもを取り巻く環境を広く知る必要があると思うので今後、福祉関係者の出席について検討いただきたい。

(事務局)

検討させていただく。

(城戸委員)

タブレットを導入されて、児童・生徒や教員の反応はどうか。

(事務局)

当初想定していた以上に活用されており、子どもたちも楽しんでいる。近隣市町ではいち早く配置することができ、3月15日には園部中学校でタブレットを使った公開授業を実施した。導入から1か月で公開授業が実現し、関心の

高さがうかがえる。現在、卒業生のタブレットを新1年生が使えるように更新作業を行っている。タブレットを使うことが目的ではなく、タブレットを活用した授業内容に重点を置きたい。

スマホ等の普及の影響もあり、子どもたちは抵抗なく使うことができた。子どもたちの適応能力は高く、高学年はかなりスキルを持って授業でも使っている。各校にICT推進委員の教員がいるので、今後はタブレットをどのように効果的に授業で活用していくのか、教職員のスキルアップが望まれる。

コミュニティ・スクールでは、地域の方に入っただいて実体験を経験し、授業ではタブレットを使って学力を付けていけたらいいと考えている。

(淵上委員)

コロナウイルスのまん延防止対策で、課外活動や部活動の制限等を言われているが、4～5月に予定されている行事や部活の対策もあると思う。今後、緊急事態宣言が発令されるかもしれないが、行事への対応はどのように考えているのか。

(事務局)

国や府から出される情報に敏感に対応し、また南丹市や近隣の感染状況を鑑みてそれぞれの行事に対する対応を考えていく必要がある。修学旅行以外の部活動の大会や公式戦、また小学校の校外学習について、府から発出される情報と南丹市の状況に応じて、適切に対応したい。

(淵上委員)

中学3年生にとっては最後の大会になるので、万全の感染症対策をとって実施できればいいと思う。

(事務局)

ご指摘のとおり最後の大会であり、すでに開催されているものもある。開催する場合は、万全の感染予防対策をとって対応されている。

[次回定例会について]

(教育長)

次回の定例会の開催は、令和3年5月12日(水)午後3時30分からの予定とする。

(午後4時42分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、ここに署名する。

令和 年 月 日

南丹市教育委員会教育長

南丹市教育委員会教育長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長